

るものと考えている。  
議員 民間企業からの採用についての考えをたずねる。  
総務部長 職場に新しい風を吹き込むという意味では非常に有益であり、積極的に進めていきたい。

### 健康寿命の延伸について

議員 生涯のうちで健康で自立して過ごすことができる期間を健康寿命と言う。今後、平均寿命の延び以上に健康寿命を延ばすことが全国的に重要な課題となっている。健康寿命の延伸についての対策、その効果、課題についてたずねる。  
市長 オリジナル体操の普及啓発等の取組みを行っており、平成21年度と23年度の比較で平均寿命を上回る延びを示している。  
課題としては、特定健診の受診率の向上が挙げられ、テレビ広報を活用した受診勧奨等で受診率の向上に努めている。



### 竹原泉議員

#### 市営住宅における鳩などの鳥害について

議員 市営住宅の鳩による生活環境への害が深刻化し早急な対応が求められるが市長の考えをたずねる。  
市長 複数の要望があり年次的に対応しているため、すぐには対応できていないのが現状であるが、今後緊急度を考慮し、他の事業との調整を図りつつ継続的に実施していきたい。

#### 市内の空き家の現状と対策について

議員 ①空き家となる主な原因は何と考えるか。  
②定住促進政策との関連をどのよう認識し、どう対応するかたずねる。  
市長 ①若い世代が進学、就職等で市外に転出し、後継者がいなくなる大きな原因と考えている。  
②ずっと住み続けたいまちという定住促進施策の基本理念を実現するための、各種政策による広範な市民サービスの向上が定住促進につながり、空き家問題解決につながるものと考え、空き家バンクを初めとする定住促進情報集約提供事業により売買及び賃貸借の促進に努めている。



#### 南海トラフ地震における危機管理について

議員 これまでの地域防災計画の修正の経緯と現在、今後の対応をたずねる。  
市長 以前の計画の見直しでは、市の組織機構改革等の時点修正を行ったが、南海トラフ巨大地震の被害想定等については、反映されていなかった。

そして現在、県では新たな被害想定を反映させた地域防災計画の見直し作業を進めており、今後その計画と整合を図りながら、見直し作業を進める予定である。

### 大本益之議員

#### 健康寿命の延伸について

議員 ①いきいき笠岡21の第2次計画が本年度策定予定であるが、今後のスケジュールをたずねる。  
②健康寿命の延伸につながる

る取組みについてたずねる。  
市長 ①市民の健康づくりアンケート結果等を踏まえて庁内の策定チームで健康づくりの現状と課題を整理しているところである。今後は愛育委員協議会等から構成されるいきいき笠岡21評価推進委員会で、第1次計画の取組みの評価と第2次計画の目標設定や指標等を検討した上で年内を目標に素案をつくり、パブリックコメント等を経て来年の3月末の完成を目指して作業を進めている。



いきいき笠岡21の取組み

②ウォーキングの推進やグートキーパー養成等を行っている。そして今後は健診等の受診率の向上に向け広報や健診を受けやすい体制